

猛暑が続く8月某日、住宅の内窓を複層ガラスの窓にする工事を行いました。冬場の結露がこれで改善することを期待しています。工事後に内窓を開け閉めし、これまでの窓と違い結構重いことを実感しましたがこの製品も様々な研究や試験を経てのものなのだと、ボーッと考えていました。9月になりました。今月も工業試験場では皆様のご利用をお待ちしております。

☆☆☆☆☆☆ 目次 ☆☆☆☆☆

- 【1】ものづくり関連の各種研修会のお知らせ(4件)【参加無料】
- 【2】SCU産学官金研究交流会のご案内(予告版)
- 【3】北海道中小企業新応援ファンド事業の募集中です【補助金】
- 【4】令和5年度「ほっかいどう受発注拡大商談会」受注企業の募集中です(締切間近)

【1】ものづくり関連の各種研修会のお知らせ(4件)【参加無料】

道総研産業技術環境研究本部のものづくり支援センターでは、道内のものづくり企業等を対象に、今年度も各種研修会の開催を予定しております。現在、下記研修会の参加を募集しております。皆様のお申し込みをお待ちしております。

[1] 原価管理・コスト改善ゼミナール(締切10/4)

- ◆日時: 1日目 令和5年10月18日(水) 13:30~16:30
2日目 令和5年10月25日(水) 13:30~16:30
- ◆場所: 工業試験場 ※オンライン配信あり
- ◆内容: 道内ものづくり企業の生産性向上と経営基盤の強化に役立てていただくため、ものづくり現場の原価管理とコストダウン手法について学ぶゼミナールを開催します。
- ◆講師: 本田経営企画 代表 本田 康夫 氏
- ◆申込みフォーム: <https://forms.gle/7Nh9mKFPS9Y1uyp4A>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/news/23/work/23genka.pdf>

[2] ひずみ測定的基础とIoTへの活用セミナー(締切10/11)

- ◆日時: 令和5年10月20日(金) 13:30~17:00
- ◆場所: 工業試験場
- ◆内容: ひずみ測定初心者を対象としたひずみゲージの正しい測定方法や貼りつけ方を実習で学ぶセミナーを実施します。IoT技術により、異常感知や予防保全なども可能な無線ひずみ測定器もご紹介します。
- ◆講師: (株)共和電業 営業統括本部 営業技術部
古川 博章 氏、難波 修 氏
- ◆申込みフォーム: <https://forms.gle/dCV9B1DQ8ub93eVT7>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/news/23/work/23hizumi.pdf>

[3] 3Dデジタル造形研修(第3回)(締切10/9)]

- ◆日時: 令和5年10月16日(月) 13:30~15:00
- ◆場所: 工業試験場 ※オンライン配信あり
- ◆内容: 製造業におけるDX化、デジタル化に重要な3Dプリンターや3Dスキャナーの基礎知識を学ぶ研修会を開催します。今回は3Dモデリングと3Dプリントに携わる講師から、3Dものづくりのノウハウやコツ、活用事例を紹介します。
- ◆講師: 木明 遥 氏
- ◆申込みフォーム: <https://forms.gle/d5ihVeG53wVQMTs5>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/news/23/work/233ddz1016.pdf>

[4] ロボットSler育成研修(締切 開催日の約2週間前まで)

- ◆日時: 1回目 令和5年10月27日(金) 15:00~17:00
2回目 令和5年11月2日(木) 13:30~15:45
3回目 令和5年11月6日(月) 15:00~17:00
4回目 令和5年11月14日(火)又は15日(水)
各日10:00~17:00
- ◆場所: 工業試験場
- ◆内容: 4週連続で産業用ロボット導入の担い手(Sler)を育成するための研修を開催します。①・③人協働ロボットの紹介や操作実習、②双腕ロボットの紹介や店舗無人化技術、④自動化検討ワークショップなど、各回独立した内容となっておりますので、1回のみ参加・複数参加のいずれも可能です。
- ◆講師 1回目: 三菱電機(株) 社員
2回目: カワダロボティクス(株) 藤井 洋之 氏
(株)TOUCH TO GO 代表取締役社長 阿久津 智紀 氏

3回目：(株)デンソーウェーブ 社員

4回目：(株)安川メカトロック 社員

◆申込みフォーム：<https://forms.gle/4kzfrWF5Zbp5N7d19>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。

<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/news/23/work/23robok.pdf>

【お問い合わせ先】

道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター（井筒）

電話：(011)747-2324 / FAX：(011)726-4057

Email：itou-saya@hro.or.jp

【2】札幌市立大学公開イベント「SCU産学官金研究交流会」を開催します

札幌市立大学では、本学の研究成果や今後取り組む研究を市民の皆様や産業界に広く紹介し、研究への理解を深めていただくとともに、新規産業の創出支援や製品化へのマッチングを目的とした「SCU産学官金研究交流会」を開催します。会場では、口頭発表の他、道総研や企業が取り組む研究成果・事例をポスター形式で紹介します。皆様、是非ご来場ください。

◆日時：2023年11月29日（水）14:00～16:25

◆会場：札幌市中央区北4西5アスティ45 16階 ACU（アキュ）大研修室1614

◆紹介する研究：決定後、札幌市立大学公式ウェブサイトに掲載予定。

◆参加費：無料

◆主催：SCU産学官金研究交流会実行委員会（事務局：札幌市立大学地域連携課）

◆後援：北海道立総合研究機構、北洋銀行、札幌市、北海道中小企業家同友会、北海道経済産業局（予定）

▼申込方法等の詳細は、10月下旬頃、下記の大学公式Webサイトに掲載します。

<https://www.scu.ac.jp/cr/outline/openseminar/>

【お問い合わせ先】

公立大学法人 札幌市立大学 地域連携課

電話：011-592-2346 E-mail：crc@scu.ac.jp

【3】北海道中小企業新応援ファンド事業の募集中です【補助金】

（公財）北海道中小企業総合支援センターでは、現在、令和5年度北海道中小企業新応援ファンド事業の2次募集を行っています。

北海道中小企業新応援ファンドは、（独）中小企業基盤整備機構、北海道、札幌市、金融機関が資金を拠出して組成したもので、ファンドの運用益を基に、新たな産業創出や道内企業の皆様の事業化の取組を支援するものです。

◆事業メニュー

(1)創業促進支援事業

対象：道内の創業者/前年4月以降に創業したものを含む)

補助率1/2(上限100万円)

(2)地域資源活用型事業化実現事業

対象：道内の中小企業者等又は農商工等連携事業計画認定事業者

補助率：1/2(上限150万円)

※地域資源を使った新商品開発（マーケティングまで可能）に使えます。

(3)製品開発チャレンジ支援事業

対象：道内の中小企業者等

補助率1/2（上限50万円）

※製品開発の“前段階”の事前検証・検査・分析に使えます。

◆募集締切日 令和5年9月29日（金）（午後5時必着）

▼詳しい内容はこちらをご覧ください。

https://www.hsc.or.jp/news/2024fund_2nd

◆お問い合わせ・お申し込み

（公財）北海道中小企業総合支援センター 企業振興部企業振興G（助成支援）

TEL 011-232-2403

【4】令和5年度「ほっかいどう受発注拡大商談会」受注企業の募集中です

（締切間近）

（公財）北海道中小企業総合支援センターと（一社）北海道機械工業会では、北海道内調達を希望する道内外の発注企業と、受注意欲のある道内企業との個別商談の機会を設けるため商談会を開催します。

現在、商談会への参加を希望する受注企業を募集しておりますが、申込締切が間近となっております。是非、下記のWebサイトをご確認のうえ、お申込みください。よろしくお願いいたします。

◆日時：令和5年10月17日（火）13:00～17:20

◆会場：札幌パークホテル 地下2階「パークプラザ」

（札幌市中央区南10条西3丁目 TEL011-511-3131）

- ◆参加費用：無料
- ◆参加発注企業：道内外の発注企業 49社
- ※発注企業名・発注案件は下記Webサイトをご覧ください。
- ◆申込方法

下記Webサイトより商談会参加申込書(受注用)を取得のうえ、9月6日(水)までにメールにてお申込みください。(提出先アドレス: torihiki@hsc.or.jp)。
※締切後のお申込みについては、9月11日(月)までは受付いたしません。

▼詳細はこちらをご覧ください。
https://www.hsc.or.jp/news/2023syoudankai_bosyu2/

[問い合わせ先]
公益財団法人北海道中小企業総合支援センター
企業振興部 企業振興G 鈴木、呉羽(くれは)
電話: 011-232-2406 Mail: torihiki@hsc.or.jp

=====

■□■ このメールマガジンについて ■□■
令和4年12月号から、メルマガの配信方法が変更となりました。
登録内容の変更や、アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記URL内の「メールマガジンの変更」をクリックし、手続きを行ってください。
メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございます。ご了承ください。

▼購読申込・変更・配信停止はこちら
<http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine/>

購読申込は「新規登録」、変更・配信停止の場合は「メールマガジンの変更」をクリックし、手続きを行ってください。
ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

◎皆さまからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております!

[編集・発行]
(地独)北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター 技術支援部工業技術支援G
E-mail: iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp

ホームページ:
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/index.html>

=====